

県境不法投棄事案に係る仮設浄化プラント工事工程表

工 事 名： 平成 15 年度
第 1 号 県境不法投棄事案に係る仮設浄化プラント工事

工 事 場 所： 青森県三戸郡田子町大字茂市字川倉ノ上地内

工 期： 平成 16 年 1 月 6 日～平成 17 年 5 月 31 日

工事請負費： 1 2 0, 7 5 0, 0 0 0 円

請 負 者： (株)クボタ
宮城県仙台市青葉区一番町四丁目 6-1

工 事 工 程 表

工事番号 第1号

工 事 名：県境不法投棄事案に係る仮設浄化プラント工事

契約工期：自 平成16年 1月 6日

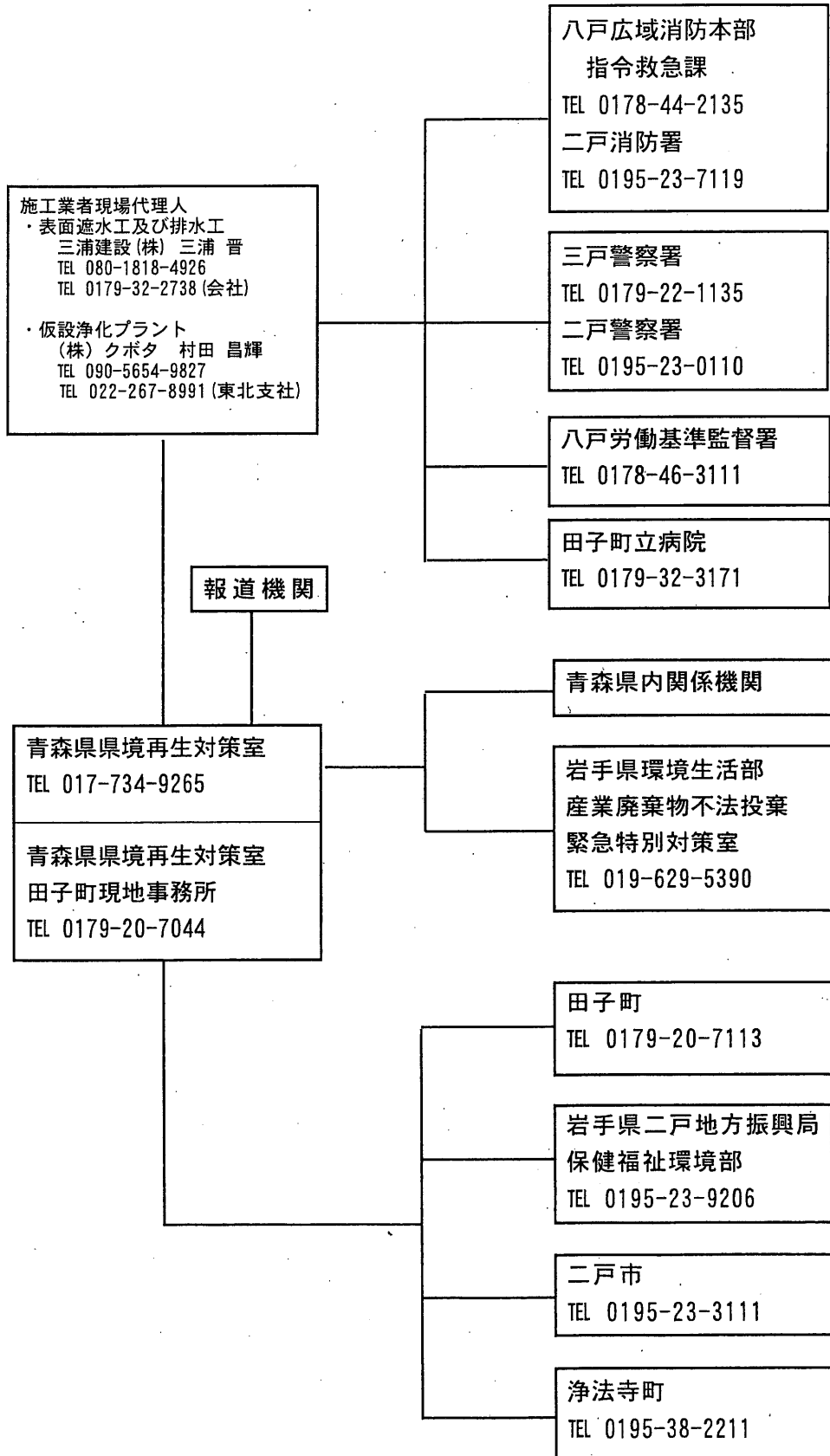
至 平成17年 5月31日

株式会社 クボタ

現場代理人 村田 昌輝

工 事 名 称	15年		16年												17年				
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	
設計・届出・機械手配	—————																		
準備工				——— 仮設事務所															
伐採・搬入路工事			——— 伐採・整地・砕石敷き																
基礎工事・上屋工事			——— 鉄板敷き・基礎		——— 上屋組立て														
浄化処理装置設置工事			——— 水槽・処理ユニット																
配管敷設工事			——— 取水・ピット配管		——— プラント施設配管工事														
電気計装工事			——— 電気引込・計装・配線工事																
付帯工事						——— ネットフェンス													
撤去工事																		———	
試運転・実負荷運転						—————													

緊急連絡体制（暫定）の系統図



仮設浄化プラントの概要

1. 処理の概要

ラグーン側斜面2カ所に設けた流入ピットに流入した浸出水は、ポンプにより仮設浄化プラントへ送られます。仮設浄化プラントは反応槽、凝集槽、凝集沈殿槽、葉注設備が一体構造となった銅板製の濁水処理ユニット、脱水処理ユニット、砂ろ過塔、水槽（原水槽、砂ろ過原水槽、放流水槽、汚泥濃縮貯留槽）から構成され、浸出水の濁質を低減し周辺環境への影響を極力防止することが目的です。

- (1) 反応槽：凝集剤を添加することで、SS成分を凝集させフロックと呼ばれる微細な塊を造ります。
- (2) 凝集槽：凝集助剤を添加することで、フロックを大きく成長させます。
- (3) 凝集沈殿槽：成長したフロックを沈降させ、汚泥と呼ばれる沈殿物として分離します。この段階でSSの大部分は除かれています。処理水にはまだ少量のSSが含まれています。
- (4) 砂ろ過塔：砂の層を通過させることにより残留するSSを除去します。
- (5) 汚泥貯留槽：凝集沈殿槽で分離された汚泥を、汚泥供給ポンプで適時引き抜き、汚泥濃縮貯留槽で汚泥を濃縮します。
- (6) 脱水処理ユニット：濃縮された汚泥を脱水します。脱水された汚泥は脱水ケーキとして搬出処分します。
- (7) 放流水槽：pH、SS、温度を常にモニターし、放流水質が満足されていることを確認しています。

2. 処理条件

水量 : 400m³/日
 原水水質 : SS 150mg/L
 処理水質 : SS 10mg/L以下
 運転期間 : 平成16年2月～平成17年4月(15ヶ月間)
 水質管理 : (常時:センサー) pH、SS、水温
 (月1回:公定法) SS、BOD、COD、T-N
 (年4回:公定法) ダイオキシン類

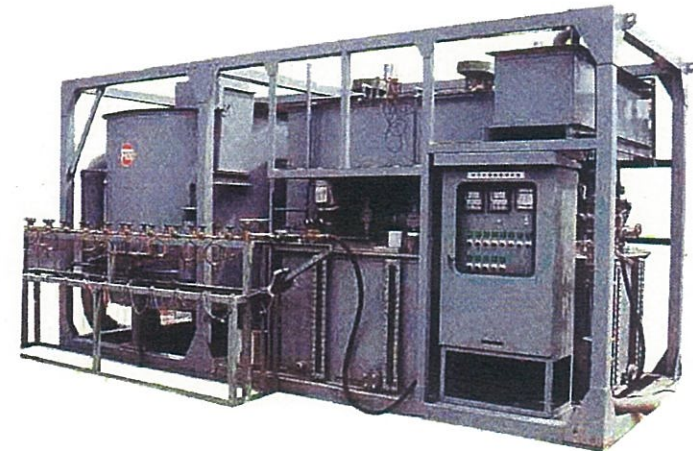
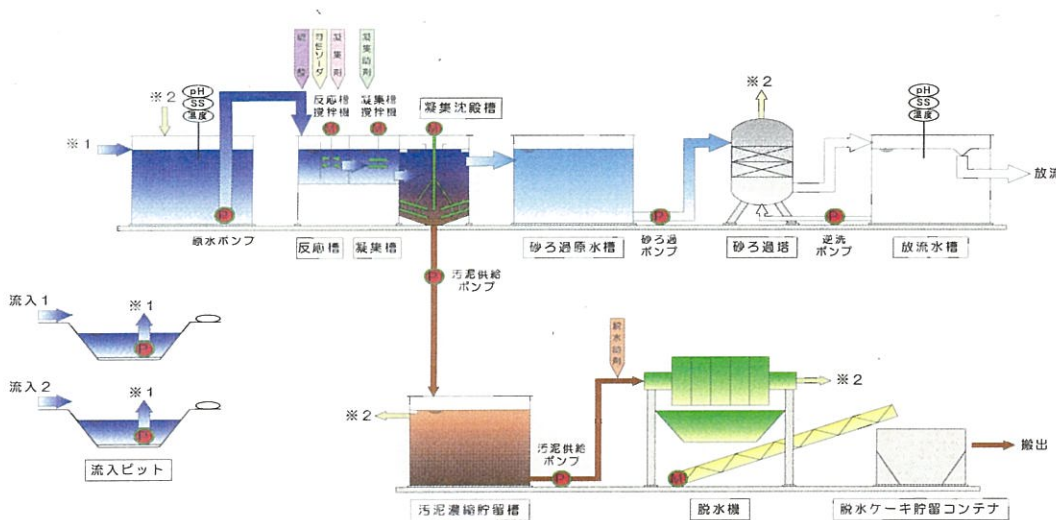
3. 維持管理方法

◎日常管理事項

- ・脱水作業(3、4日毎)
- ・脱水汚泥搬出作業(3、4日毎)
- ・薬品補充(1週間毎)
- ・反応槽、凝集槽の凝集状態チェック・調整
- ・水質センサーのチェック
- ・機器点検

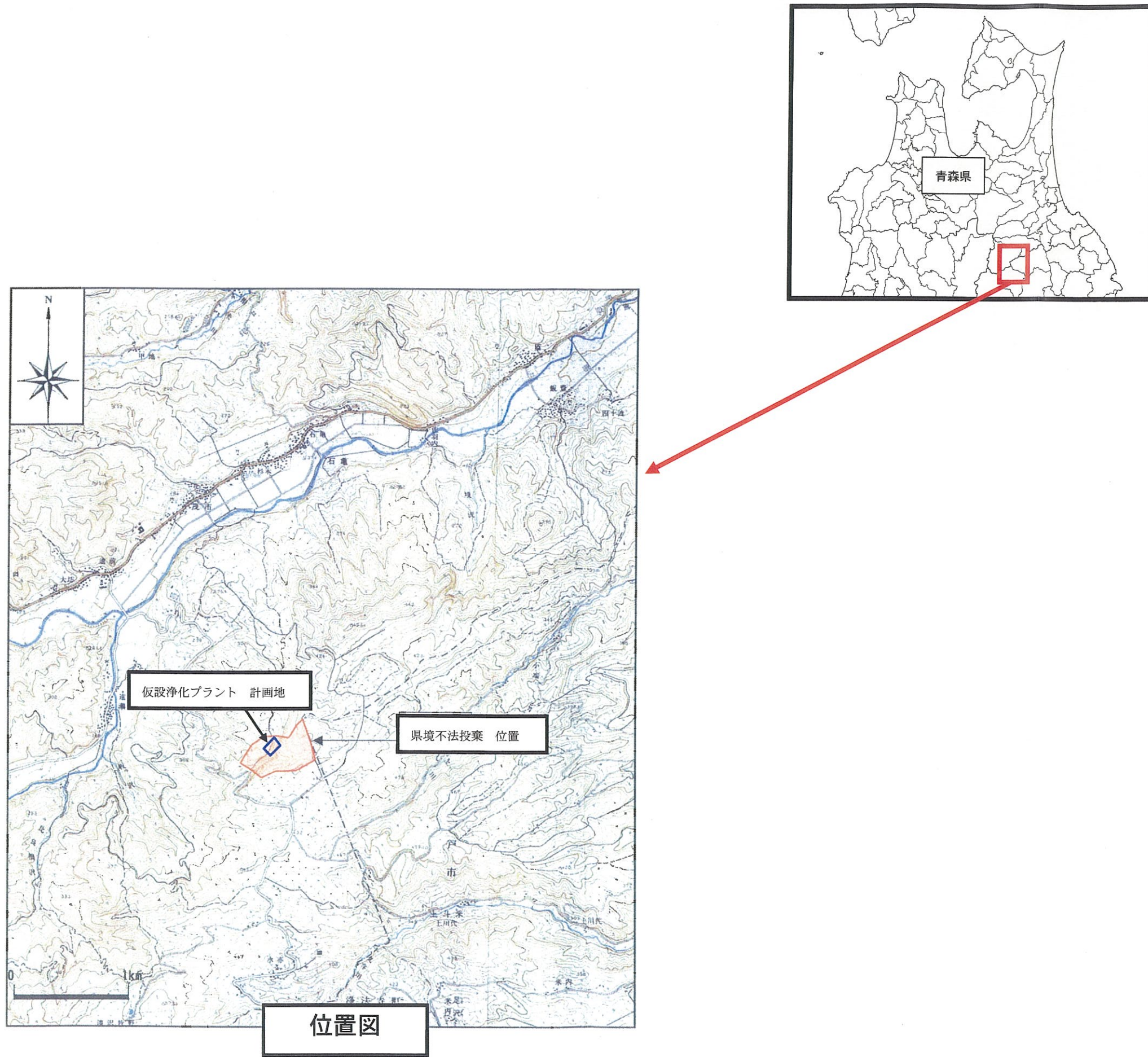
◎月間管理事項

- ・pH電極洗浄、pH計の校正
- ・スケーリング除去
- ・各槽の付着物・堆積物の清掃
- ・水質分析用採水



凝集沈殿ユニットのイメージ

図1



平成15年度 県保健衛生施設整備事業に係る 中間処理施設改善計画工事	
工事番号	第 号
路線 河川名	
施設 種別	青森県三戸郡田子町 大字茂野字川巻ノ上地区
全体計画平面図	縮尺 1:1000
図面番号	第 2
青森県環境生活部	
青 森 県	

仮設浄化プラント位置図 S=1/2000

